

レビューシート(事業改善型)

様式 1

レビュー項目 (事業名)	「ひょうごSDGs Hub」を活用したSDGsの推進				部(局)	企画部				
					所管課	SDGs推進課				
					担当班	公民連携班				
					連絡先	078-362-3579(内線:72637)				
開始年度	令和4年度	終了年度	令和12年度	関連計画等	兵庫県SDGs未来都市計画					
事業区分	<input type="checkbox"/> 国補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 県単独事業									
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直執行 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他()					実施主体等	県			
事業目的	SDGsが目指す持続可能な発展には、様々なステークホルダーが連携・協働して社会的課題の解決と地域活性化の両立を実現する必要がある。公民連携によりSDGsの取組の裾野拡大や新たな事業創出を図るため、「ひょうごSDGs Hub(R4設立)」を拠点に、SDGsを「知る」「取り組む」「つながる」の3段階で事業を展開し、オール兵庫でSDGsを推進する。									
事業概要	①ひょうごSDGs Hubの運営 ②ひょうごSDGsアドバイザーボードの設置 ③SDGs集中取組期間の実施(通知、補助事業) ④SDGs普及啓発イベントの開催 ⑤子ども向けのSDGs普及啓発事業の実施									
これまでの改善状況	・ひょうごアドバイザーボードの設置(R6)									
業務フロー	①サイト保守管理:委託、情報更新:会員企業 ②イベント参画、審査、助言指導等 ③補助事業:申請(Hub会員)→審査(県)→交付 ④⑤企画運営:委託									
事業に要するコスト	区 分		4年度決算額		5年度決算額		6年度当初予算額		7年度当初予算額	
	事業費①		3,213 千円		8,785 千円		7,693 千円		6,367 千円	
	経費内訳	報酬・賃金	0 千円		0 千円		0 千円		0 千円	
		委託料	0 千円		5,760 千円		1,620 千円		1,620 千円	
		補助金・交付金	0 千円		624 千円		750 千円		750 千円	
		貸付金	0 千円		0 千円		0 千円		0 千円	
		その他	3,213 千円		2,401 千円		5,323 千円		3,997 千円	
	(財源内訳)	(国庫)	(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)	
		(特定)	(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)	
		(起債)	(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)	
		(一般財源)	(3,213千円)		(9,269千円)		(7,693千円)		(6,367千円)	
	予算額② ※精算補正前の予算を記載		0 千円		9,269 千円		7,693 千円		6,367 千円	
	執行率((①/②)×100)		—		94.8%		100.0%		100.0%	
	人件費③(a+b+c)		従事人員	2.0人	従事人員	2.0人	従事人員	2.0人	従事人員	2.0人
			16,514 千円		16,500 千円		17,440 千円		17,994 千円	
		職員給与費 a	14,272 千円		14,312 千円		15,198 千円		15,806 千円	
	賞与引当金繰入額 b	1,166 千円		1,188 千円		1,166 千円		1,188 千円		
	退職手当引当金繰入額 c	1,076 千円		1,000 千円		1,076 千円		1,000 千円		
総コスト(①+③)		19,727 千円		25,285 千円		25,133 千円		24,361 千円		

様式 1

	指標名	区 分	4 年度 実績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 目標	最終目標 【年度】
評価	成果指標(アウトカム指標①) ひょうごSDGs Hub会員数	目 標	—	400	600	1,300	2300団体
		実 績 (見 込)	—	607	(1,110)	(1,300)	【R12年度】
		(単位当たりコスト)	—	(42 千円)	(23 千円)	(19 千円)	
		達 成 率 (見 込)	—	151.8%	(185.0%)	(100.0%)	
評価	成果指標(アウトカム指標②)	目 標					
		実 績 (見 込)					
		(単位当たりコスト)	—	—	—	—	
		達 成 率 (見 込)	—	—	—	—	
評価	成果指標(アウトカム指標③)	目 標					
		実 績 (見 込)					
		(単位当たりコスト)	—	—	—	—	
		達 成 率 (見 込)	—	—	—	—	
評価	活動指標(アウトプット指標①) SDGs普及啓発イベント参加者数	目 標	200	200	200	1,000	1,000人
		実 績 (見 込)	200	60	(1,000)	(1,000)	【R12年度】
		(単位当たりコスト)	(99 千円)	(421 千円)	(25 千円)	(24 千円)	
		達 成 率 (見 込)	100.0%	30.0%	(500.0%)	(100.0%)	
評価	活動指標(アウトプット指標②)	目 標					
		実 績 (見 込)					
		(単位当たりコスト)	—	—	—	—	
		達 成 率 (見 込)	—	—	—	—	
評価	活動指標(アウトプット指標③)	目 標					
		実 績 (見 込)					
		(単位当たりコスト)	—	—	—	—	
		達 成 率 (見 込)	—	—	—	—	
目標	終期設定	(有)(SDGsの目標である2030年(令和12年度)まで)					・ 無
	改善基準						
自己評価	評価の視点		評価		目標に対する達成状況(総合的評価)		
	○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など		以下の取組により、目標を上回る成果を達成。 ・Hub: 他部局と連携し効果的にPR ・啓発イベント: 事業内容を変更(シンポジウム→交流イベント)		SDGs Hub会員数、啓発イベント参加数ともに目標を大きく上回る成果を達成するなど、県内SDGsの取組は拡大傾向にある。		
	○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか など		・Hub: 会員企業が自由に活動状況を登録する場を設けることで効率的・効果的に運用。 ・啓発イベント: 民間ノウハウを活用し、内容の充実を図る。				
	課題・今後の方向性 □ 改善 □ 他事業と統合 □ その他						
評価	説明 (サイトや対面での交流会を定期的 to開催すること等により、更なる企業・団体間の連携・協働を促進する。)						
外部委員意見	・会員間の連携が課題であり、ハブミーティングなどのリアルイベントを通じて連携強化を図っていることを踏まえ、SDGs Hubという組織全体としてのアウトカム指標を設定すべき。 ・活動事例の一覧性を強化し、県民がチャレンジしている具体的な取り組みや地域ごとでの取り組みを紹介することで、Hubとしての機能も強化ができて、成果が見えやすくなるのではないかと。 ・現在の指標(会員数)も妥当だが、それだけでは成果が見えにくい。「新たな事業創出」「解決できた社会課題」「地域の活性化」などの事例を拾い、アウトカムとして見える化することが重要である。 ・現会員に対してアンケートを実施し、本事業によって生まれた新しい取り組みを成果として把握してはどうか。アンケートによって把握した好事例の分析・広報を通じて、県民の関心を高めていただきたい。また、完璧なデータ収集よりも、少数の事例から始めて徐々に広げていくという姿勢が重要である。 ・県の積極的な介入・支援によって、さらに企業間の連携が促進され、もっと成果が見えてくる可能性があるのではないかと。 ・アウトプット指標に設定されている「イベント参加者数」は県の直接的なコントロールが難しいため、アウトカム指標に設定すべき。 ・「繋がる」フェーズの成果指標が不足しており、連携事例数などをアウトカム指標として追加してはどうか。指標の設定は測定して評価するだけでなく、関係者のアクションを起こすきっかけとして活用していただきたい。						
改善結果							